

くみあいニュース No. 148

2020. 11. 25 発行 京都工芸繊維大学職員組合発行

<https://laborunion.xsrv.jp/kitunion>

2020 年度もよろしくお願いたします

2020 年 10 月 7 日に 2019 年度定期大会が開催され、比村治彦先生を執行委員長とする 2020 年度執行部が発足しました。皆さま方には、今年度も組合活動へご協力くださいますようお願い申し上げます。

11 月 18 日に人事院勧告を踏まえた給与関係法令の改正案に準じた本学の職員給与規則等の改正に関する労使協議がおこなわれ、ボーナスの 0.05 月減などが提示されたため、速報ニュース（くみあいニュース No.147）を出しました。本来であれば、定期大会の議事要録報告、新執行部からの挨拶などを先に報告しなければいけないところ、順番が前後してしまい申し訳ありませんでした。本日、次項以降に定期大会の議事要録と定期大会議案書の修正版を掲載します。

10 月 7 日の定期大会では、2020 年度の活動方針をはじめ各議案に対して活発な議論が交わされ、労働条件・職場環境に関する取組など、現状の情報共有に基づき、法人に対して積極的な要求などをおこなっていく旨を加筆・明記する修正案となりました。第 5 号議案「2020 年度活動方針について」修正箇所が黄色でハイライトされていますので、ご確認ください。この活動方針に基づいて、新執行部ではお活動を進めて参ります。

活動方針の一部を再掲します。「私たち京都工芸繊維大学で働く者が気持ちよく、そして、安心して働くことができるよう組合として大学に対して積極的に待遇改善、情報公開を要求していきます。特に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業務負荷量の増大や業務内容の質的变化、社会情勢の変化に伴う国家公務員の給与改定に関する人事院の勧告など、今まさに労働条件や給与などにおいて意見を挙げていかなければならないと認識しています。」「組合の役割を全教職員に認識してもらうためには、職場における現状の問題点や、個人では対応できない事について、組合員が情報を共有することが重要です。昨年 1 年かけて新たなホームページの構築とメーリングリストなどの整備をおこないました。これらのツールを用いることで、組合員の声をよりダイレクトに、そして、より迅速に収集できます。本年度は組合ニュースの配布を増やします。また、そのほかの媒体も用いて組合員との双方向的なやりとりができるように進めます。」

現在、執行部では、法人への要求事項を練っています。職場での困りごと、組合の活動へのご意見、法人への要求事項などなど、何かご意見などがありましたら、お近くの執行委員または代議員にお伝えいただくか、組合のメールアドレスまでお知らせください。下記に役員・代議員のリストを掲載します。

・連絡先：kitu-info@laborunion.xsrv.jp

・匿名で声を寄せられる場としてフォームを作りました：<https://forms.gle/xNYPvweCy8LoWVNKA>

・2020 年度役員

執行委員長：比村治彦

副執行委員長：一ノ瀬暢之、榎勝彦

書記長：来田宣幸

書記次長：秋野順治、梅原大佑、亀井加恵子

執行委員：木谷庸二、島袋順二、永原実、古川進一郎、増田新、三宅祐輔、山田和志

会計監査：小倉隆志、北口剛史、澤井伸吾

・2020 年度代議員

A（事務）：北井清寛、山野内貴斎、B（材料化学系）：町田真二郎、岡田有史、C（分子化学系）：本柳仁、和久友則

D（情報工学・人間科学系）：西崎友規子、E（電気電子工学系）：高橋和生、井上純一

F（機械工学系）：小野裕之、坂根慎治、G（デザイン・建築学系）：松田剛佐、阪田弘一

H（応用生物学系、繊維学系）：都丸雅敏、I（基盤科学系）：磯崎泰樹、武石拓也

J（高度技術支援センター）：赤井純、秋山剛志

・今後の予定

2020 年 11 月 26 日：第 1 回代議員会（第 3 回執行委員会）、新執行部の学長への挨拶